

# 総会・例会のご案内

## 第514回 2月例会

### 『貿易ゲームを通じて考える国際協力のあり方と経営戦略』

現在、世界における経済的格差がいかにして生まれているのかを貿易ゲームを通じて考え、そこから格差社会における「明るい豊かな社会」とはどのようなもののかを考え今後の運動を考える際の一助となることを願います。

また、貿易ゲームを通じて戦略性や先見性についても培い、チーム内の協調性やリーダーシップについても養っていく契機と致します。ゲーム終了後、感想や意見発表を行うことで、各人の考え方方に触れることで多様性の理解と他価値観の受容ができる人間力の向上に繋げていきたいと考えております。

## 2月総会

※2014年度 事業報告書承認の件、JC基金決算報告書承認の件

収支決算報告書承認の件

2015年度 JC基金補正予算書（案）承認の件、

収支補正予算書（案）承認の件

開催日 平成27年2月26日(木)

時 間 18:30登録開始

19:00開始 20:30閉会

場 所 福生商店街共同会館3F(事務局3F)

登録料 無料

※総会終了後、懇親会を予定しています。

## 第515回 3月例会

### 『私たちの活動する地域のことを知り

#### JC運動につなげよう!』

右記の要項にて、福生青年会議所第515回例会（3月例会）を開催致します。今回の例会では、福生青年会議所の活動地域である福生市の出前講座を活用して福生市の市政を学び意見交換をしながら、福生青年会議所の活動を見つめ直し今後の運動展開について考えることを目的に開催します。

福生青年会議所に関係していない一般の皆様にも、福生市政と青年会議所とを知っていただける内容となっておりますので是非お越しください。  
皆様の御参加をお待ち申し上げます。

## 新入会員募集中

★青年会議所は20歳~40歳の「品格ある青年経済人」  
であればどなたでも入会できます。

★福生青年会議所では、福生市・羽村市・瑞穂町の2市1町  
およびその近隣（青梅市・あきる野市・昭島市・武蔵村山市・立川市・入間市等々）に在勤、在住の方の入会を募集  
しています。

例会などイベントの参加、見学、  
お問合せ、大歓迎。お気軽に！



HP



mail

発行元：福生青年会議所 総務運動発信委員会  
〒197-0022 東京都福生市本町112-2  
TEL : 042-551-6004 FAX : 042-551-6024  
HP ; <http://fussajc.com/> E-mail ; [info@fussajc.com](mailto:info@fussajc.com)

# FUSSA

# EXPRESS

1  
2015年

JCI TM

## 福生青年会議所

放て！Positive Change!!

～明るい笑顔あふれる街づくり～

## INDEX

理事長挨拶

各委員長 抱負

事業報告

総会・例会のご案内



放て!  
Positive  
Change!!  
～笑顔、感動、感謝のまちづくり～

2015 FUSSA JC

## 青年会議所とは？

青年会議所（通称JC）は、「明るい豊かな社会創り」のため、志ある若者が相集い、主体的に多様な活動を行うところです。現在、JCは世界中に存在し、日本では全国711の地域に約4万人の現役メンバーが在籍しています。福生青年会議所は、1978年の発足以来、福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町をエリアに活動しています。

会員募集中!!→くわしくは裏表紙を御覧ください。

# 理事長挨拶

2015年度福生青年会議所  
第38代理事長 堂西利弥

～高貴なる天の星～志、熱情～

2015年度福生青年会議所第38代理事長の堂西利弥（どうにしとしや）と申します。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

私は皆様の多くとは異なり、福生市、羽村市、瑞穂町またはこの周辺の地域で生まれ育った者ではございません。私の出身は、和歌山県海南市です。14歳の頃、芥川賞作家三田誠広の作品に出会い、感銘を受けた私は、文士を志し、18歳の大学進学を機に、上京して参りました。

師三田誠広とは別に大学の先輩に高井有一という小説家がいます。彼が大学の文化功労者として表彰された際、学生に向けて、彼自身の恩師の言葉を引いてこのようなスピーチをされました。

「諸君は、とにかく天の星を眺めて歩き給え。現実なんてものは、諸君にとってとるに足りるものではない。  
そして、天を眺めて歩いていれば必ずドブに落ちるであろう。しかし、そのドブに落ちて泥にまみれることができ、君らのまた生涯の特権になりうる」

高井氏はこの後、その言葉を伝えた恩師がいかに苦労人であったかを示唆し、この言葉が唯の絵空事ではなく、今後青春の中での挫折を含め様々な経験をするであろう後輩たちへの深いエールになり得ることをほのめかし、スピーチを締めくくります。

noblesse oblige（ノブレス・オブリージュ）という言葉があります。「高貴なる者の責任」というような意味です。かつてヨーロッパの貴族階級は、率先して奉仕や自己犠牲を払うことがその地位に内蔵された当然の責務であるという意識を有していたとされます。

現代の日本において、「高貴なる者」とは誰でしょうか。それは一部の富裕層のことではなく、まさに我々JAYCEEの如く「天の星を見る者」つまり「志を持つ者」であると考えます。

「明るい豊かな社会の実現」「地域の発展」こうした青年会議所運動の志を同じうする我々ですが、一方でそれぞれの仕事・家庭があります。我々の志は時にそれらを顧みないことがあります。しかし本来は、地域社会、また日本社会全体とともに、それらもまた輝きを増してこそ、眞の青年会議所運動と言えます。

運動といえば、かつて学生運動華やかなりし頃、時の大作家三島由紀夫は、思想的に相反する全共闘の学生たちと2時間に渡る熱い論戦を交わした最後に、このような言葉を残しました。

「私は、諸君の熱情は信じます。これだけは信じます。他のものは一切信じないとしても、これだけは信じる」

苦しい時にも決して熱情を失わぬよう、時に支えあい、時に切磋琢磨し、一年間、運動を展開して参りましょう。

2015年度福生青年会議所をよろしくお願ひ申し上げます。



# 各委員長抱負



地域開発委員会  
委員長 太田 泰之

新年明けましておめでとうございます。  
地域開発委員会委員長の太田泰之と申します。

今年度、地域開発委員会では、福生青年会議所が青年会議所運動を展開する地域の方々と共に「明るい豊かなまちづくり」の実現を目指として行動してまいります。なかでも、地域に根差した事業である市民との協同で実施する市民討議会に向けて準備していきます。これは、今、地域で何が求められているのかを事業を通じて地域の方々と共に考えていくのに必要な事業だと思います。また、福生青年会議所としても地域での新しい運動を展開するためにも計画させていただきました。

副理事長兼務ということで、ご心配いただく点もありますが、皆様のご期待に添えますように行動してまいります。

かけがえのない地域のために、かけがえのない福生青年会議所の仲間と共に一年間行動してまいります。  
どうぞ一年間の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



経営開発・拡大委員会  
委員長 大塚 武則

私たち福生JCは年々会員数が減少しており、中長期的視点から、この会員数ではLOM運営が立ち行かなくなることが想定され、如いては明るい豊かな地域の創造に対し、福生青年会議所としての存在がその一翼を担えなくなってしまう状況にあります。

少数のメンバーが精鋭となるように、私たちは経営開発というリーダーシップ能力の開発・向上に対して、会員各位にその資質向上の機会と振り返りを提供してまいります。またそのようなメンバーに惚れ、共に明るい豊かな社会を築こうとする志を同じくする入会予定者を動員することが責務であると、今年度理事長のもと、百折不撓の精神で志を貫く決意であります。

最後になりますが、メンバーの拡大は、私たちが青年会議所運動を継続して行うために必須であり、また会員各位の熱意が試されるものであります。どうか皆様、拡大に向け思いを一つにお力添えを宜しくお願ひいたします。



総務・運動発信委員会  
委員長 福島 将人

2015年度福生JCスローガン「放て! Positive Change!!」。まず自分自信が成長し変わる為に、本気で物事に取り組む事が必要だと考えます。何事においても本気で打込んでいる姿は周りの人たちに感動を呼びます。我々メンバーが本気で取り組めるような環境を創り、JC運動を全力で行っていく。例会や事業に参加された人たちに感動を与え、また感動を頂く。そして頂いた「感動」は更なる「行動」に変えて行く。その循環が「明るい社会の実現」に、未来の為に少しずつ運動を巻き起こしていくのではないかと考えます。我々はありのままの「感動」を伝達するため広報誌、webツールに「感謝」を形として表現するという行動を起こし発信して参ります。それを受け取った人達から「誰かに伝えてみたい」「一緒に運動してみたい」という声があがり、更なる「感動」を巻き起こせたら幸いです。

地域の皆さんにも一緒に「Positive Change!!」して頂き、まちづくりのうねりを巻き起こせたら最高の喜びです。

## ご報告

### 第109回通常総会のご報告

2014年12月18日 羽村市花水木において  
福生青年会議所第109回通常総会を開催しました。

総会が終了後、同会場での懇親会、南場理事長よりご挨拶をいただきました。

井上信治様にもお越しいただき、今後の国政の話に限らず福生JCとの今までの思い出話や、今後のJCとの交流についてなどお話をいただきました。

### 第512回例会（クリスマス例会） 卒業式のご報告

南場理事長から堂西次年度理事長へプレゼンシャルリース伝達式。

歴代の理事長がサポートしていただきました。

2014年度の褒章のご紹介。

最優秀JC賞 大塚武則君

優秀JC賞 地域コミュニティー委員長 野口祐樹君  
新人JC賞 田邊和英君

閉会の締めは島岡委員長よりご挨拶をいただきました。